

～ 豊かな学びの実現 ～

県警音楽隊の演奏に合わせて合唱する地元園児ら



音楽隊 迫力の演奏

県警子どもらと共演も

西条

県警音楽隊の「ふれ愛コンサート」が18日、西条市丹原町田野上方の市丹原文化会館であった。園児と高校生との共演もあり、来場者約750人を迫力ある演奏で魅了した。

音楽隊は24人で、SF人形劇「サンダーバード」のテーマ曲やアメリカの名曲「アイ・ガット・リズム」などを演奏。地元園児との合唱では童謡の「にじ」を披露した。ステージで笑顔いっぱい、歌う園児に合わせて観客も手拍子や肩を揺らしてリズムを取っていた。

小松高吹奏楽部と丹原高音楽部との共演では「上を向いて歩こう in Swing」と「聖者の行進」を演奏。丹原高音楽部長の2年伊藤未来さん(16)は「普段は部員6人で活動しているが大勢で迫力ある演奏ができた。正確な音の出し方など学ぶことも多かった」と振り返った。

コンサートは西条西署と県警本部が主催。同署員による投資・ロマンズ詐欺に注意を呼びかける紙芝居もあった。

(伊藤義樹)

丹原高校音楽部は、現在6名、少数精鋭で活動中。少人数ですが、多くの場面で活躍をし、成長しています。

【紙面編集】織田みぎわ